

令和2年度第4回契約監視委員会が、令和3年3月17日(水)、オンライン形式で開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

令和2年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第4回契約監視委員会議事概要

開 催 日	令和3年3月17日(水) 9:00～9:40 ※オンライン開催	
委 員 員	委 員 竹内啓博(公認会計士) 委 員 田極春美(三菱UFリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 委 員 山本 勲(慶應義塾大学商学部教授) 委 員 東ヶ崎将(JILPT監事)(議事進行)	
審 議 対 象 期 間	1. 令和2年12月1日～令和3年2月28日に契約締結された案件 2. 令和3年3月～契約締結(予定)の案件	
1. 一般競争入札	10 件	
2. 競争性のない随意契約	3 件	
3. 一者応札・一者応募	1 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	下記のとおり	下記のとおり
	意見・質問	回答
機構側から、審議案件について契約概要を説明し、全体をご審議いただいた。		
1. 一般競争入札案件 (令和2年12月1日～令和3年2月28日契約締結)	・一者応札・一者応募の1案件を除き、特段の意見は無し。	
2. 随意契約案件 (令和2年12月1日～令和3年2月28日契約締結)	・特段の意見は無し。	
3. 一者応札・一者応募案件 (令和2年12月1日～令和3年2月28日契約締結)		
【案 件】		
資料1 No.1「デジタルモノクロ複合機の賃貸借及び保守業務」について ・入札日が年末の差し迫った12月1日で、しかもコロナが拡大している状況の中での調達であり、納期が短い。今後は相手方の環境も考慮しつつ調達して頂きたい。 ・コロナ禍での調達という特殊性を考えると、参考見積を取る中で検討して、ある程度、業者の値段を知っておくというのが一番効果的だったと思われる。	・当案件は当初より予算取りされている案件でもあり、もっと計画的に早目から世状のことを配慮しながら発注すべきであったと考える。 ・ご指摘の通り、今後、見積を複数取ることと致したい。	
4. 契約事前点検(令和3年3月～予定)	・特段の意見は無し。	

意見・質問	回答
5. 前回の委員会での指摘事項に対する報告	
【案件】	
<p>資料2 No.1「WEBモニター調査「働く人の仕事と健康、管理職の職場マネジメント」に関する調査」の実施に係る業務委託において低価格入札となったことについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安く受注するのは企業努力でできるが、提供されるサービスの品質に問題がなかったということを、今後、しっかりと分析して頂きたい。 ・個別案件としてアンケート調査分野は、1割でも価格引き下げが可能なマーケットという気がするので、コスト削減に向けて知恵を絞って頂きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・請負方は様々な企業努力を行ってプライスを低減していくが、我々にはその点は考慮し難い。 ・ご指摘の件、今後、分析して参りたい。